

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄						備考		
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	ガッコホクシツン オビリンガクエン 学校法人 桜美林学園								
フリガナ大学の名称	オビリンガク 桜美林大学								
大学本部の位置	東京都町田市常盤町3758番地								
大学の目的	<p>本学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的とする。</p>								
新設学部等の目的	<p>現代の社会において、グローバル人材の育成が急務であることは各界で広く認識されている。当該人材の育成は、教育界全体で取り組むべき喫緊の課題であり、初等中等教育段階においてもグローバル教育を実践している学校が増加傾向にある。一方、大学においては、単に外国語能力を身につけた人材を育成するのではなく、深い教養を身につけ、コミュニケーション能力と課題解決力の両方を持ち合わせた人材の育成が求められている。以上のような社会的背景を鑑み、本学においては、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と、問題解決に向けた計画力や実行力を有し、国や文化を越えたグローバルな協働のために、リーダーシップを発揮できる人材を養成することを目的として、グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類を設置する。なお、本学群が養成する人材を一人でも多く社会に送り出し、グローバル社会への貢献を果たすためにも、収容定員（入学定員250人増加、収容定員1,000人増加）に係る学則変更の認可申請を行うものである。</p>								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
	リベラルアーツ学群	4年	950人	—	3,800人	学士(学術)	平成19年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	
	芸術文化学群	4年	250人	—	1,000人	学士(総合文化学) 学士(芸術)	平成17年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	
	ビジネスマネジメント学群 ビジネスマネジメント学類	4年	400人	—	1,600人	学士(経営政策学)	平成18年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	
	アビエーションマネジメント学類	4年	80人	—	320人	学士(アビエーションマネジメント)	平成20年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	
	健康福祉学群	4年	200人	—	800人	学士(社会福祉学) 学士(精神保健福祉学) 学士(健康科学) 学士(保育学) 学士(健康福祉学)	平成18年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	
	グローバル・コミュニケーション学群 グローバル・コミュニケーション学類	4年	250(0)	—	1,000(0)	学士(グローバル・コミュニケーション)	平成28年4月第1年次	東京都町田市常盤町3758番地	※平成27年4月設置届出予定
計		2,130(1,880)	—	8,520(7,520)					
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	<p>グローバル・コミュニケーション学群 グローバル・コミュニケーション学類 (250) (平成27年4月設置届出予定)</p>								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
—	—	— 科目	— 科目	— 科目	— 科目	— 単位			

教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		
新設	リベラルアーツ学群		62 (64)	29 (29)	4 (4)	0 (0)	95 (97)	0 (0)	437 (444)
			17 (17)	6 (6)	3 (3)	0 (0)	26 (26)	6 (6)	228 (228)
			20 (20)	6 (6)	3 (3)	0 (0)	29 (29)	0 (0)	180 (180)
			9 (9)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	159 (159)
			14 (14)	10 (10)	5 (5)	0 (0)	29 (29)	5 (5)	158 (158)
			10 (7)	4 (4)	7 (6)	1 (1)	22 (18)	0 (0)	58 (30)
			7 (7)	2 (2)	18 (18)	1 (2)	28 (29)	1 (1)	0 (0)
			5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)
			0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)
			計	144 (144)	59 (59)	41 (40)	2 (3)	246 (246)	12 (12)
既設分	なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
	計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
合計		144 (144)	59 (59)	41 (40)	2 (3)	246 (246)	12 (12)	— (—)	
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		91 (91)		165 (165)		256 (256)		
	技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)		
	図書館専門職員		4 (4)		4 (4)		8 (8)		
	その他の職員		0 (0)		2 (2)		2 (2)		
	計		95 (95)		171 (171)		266 (266)		
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	103,434.67 m ²	0 m ²	0 m ²		103,434.67 m ²			
	運動場用地	69,048.20 m ²	0 m ²	0 m ²		69,048.20 m ²			
	小計	172,482.87 m ²	0 m ²	0 m ²		172,482.87 m ²			
	その他	21,391.98 m ²	0 m ²	0 m ²		21,391.98 m ²			
	合計	193,874.85 m ²	0 m ²	0 m ²		193,874.85 m ²			
校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
		78,497.36 m ² (78,497.36m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)		78,497.36 m ² (78,497.36m ²)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設		語学学習施設			
	140 室	33 室	58 室	23 室 (補助職員23人)		13 室 (補助職員3人)			
専任教員研究室		新設学部等の名称			室数				
		大学全体			286 室				
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
	大学全体	596,790 [145,226] (536,790 [135,626])	5,835 [1,079] (5,805 [1,059])	1,764 [1,705] (1,764 [1,700])	18,311 (16,111)	3,354 (3,354)	0 (0)		
	計	596,790 [145,226] (536,790 [135,626])	5,835 [1,079] (5,805 [1,059])	1,764 [1,705] (1,764 [1,700])	18,311 (16,111)	3,354 (3,354)	0 (0)		

※平成27年4月
設置届出予定

図書館		面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数						
		3,098.00㎡		679		324,862						
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						大学全体		
		3,095.70㎡		野球場1面, テニスコート6面, ソフトボール練習場1面, アーチェリー場1か所, 多目的グラウンド1か所, ゴルフ練習場1か所, バレーボールコート1面, 弓道場1か所, トレーニングセンター1か所, 柔道場1か所, 剣道場1か所								
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分		開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体	図書購入費は電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。
		教員1人当たり研究費等			470千円	470千円	470千円	470千円	—千円	—千円		
		共同研究費等			41,334千円	42,219千円	43,087千円	44,351千円	—千円	—千円		
		図書購入費		112,800千円	116,550千円	120,300千円	124,050千円	127,800千円	—千円	—千円		
	設備購入費		99,402千円	102,384千円	105,455千円	108,618千円	109,816千円	—千円	—千円			
	学生1人当たり納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			ビジネスマネジメント学群 ^ア ・ ^ブ ・ ^シ ・ ^ス ・ ^テ ・ ^フ ・ ^リ ・ ^ソ ・ ^フ ・ ^ト ・ ^バ ・ ^ド ・ ^ル ・ ^学 ・ ^群 のフライング・セッション科目群を重点的に履修し、操縦士免許の取得を希望する者は、別途以下の実験実習費を納入。 1年次：1,200千円 2年次：1,200千円 3年次：1,200千円 4年次：1,200千円	
	リベラルアーツ学群		1,314千円	1,214千円	1,214千円	1,214千円	—千円	—千円				
	芸術文化学群		1,514千円	1,414千円	1,414千円	1,414千円	—千円	—千円				
	ビジネスマネジメント学群		1,314千円	1,214千円	1,214千円	1,214千円	—千円	—千円				
	健康福祉学群		1,434千円	1,334千円	1,334千円	1,334千円	—千円	—千円				
グローバル・コミュニケーション学群		1,314千円	1,214千円	1,214千円	1,214千円	—千円	—千円					
学生納付金以外の維持方法の概要				私立大学等経常費補助金, 資産運用収入, 雑収入 等								
大学の名称		桜美林大学大学院										
学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
		年	人	年次人	人		倍					
国際学研究科国際学専攻(博士前期課程)		2	10	—	20	修士(国際学)	0.75	平成16年度	東京都町田市常盤町3758番地			
国際学研究科国際人文社会科学専攻(博士後期課程)		3	10	—	30	博士(学術)	0.40	平成7年度	東京都町田市常盤町3758番地 東京都新宿区四谷1丁目21番地			
国際学研究科国際協力専攻(修士課程)		2	10	—	20	修士(国際協力)	0.25	平成21年度	東京都町田市常盤町3758番地			
老年学研究科老年学専攻(博士前期課程)		2	20	—	40	修士(老年学)	0.52	平成20年度	東京都新宿区四谷1丁目21番地			
老年学研究科老年学専攻(博士後期課程)		3	3	—	9	博士(老年学)	2.10	平成20年度	東京都新宿区四谷1丁目21番地			
大学アドミニストレーション研究科大学アドミニストレーション専攻(修士課程)		2	20	—	40	修士(大学アドミニストレーション)	0.27	平成20年度	東京都新宿区四谷1丁目21番地			
大学アドミニストレーション研究科大学アドミニストレーション専攻修士課程(通信教育課程)		2	40	—	80	修士(大学アドミニストレーション)	0.62	平成20年度	東京都新宿区四谷1丁目21番地			
経営学研究科経営学専攻(修士課程)		2	30	—	60	修士(経営学)	1.13	平成21年度	東京都町田市常盤町3758番地			
言語教育研究科日本語教育専攻(修士課程)		2	30	—	60	修士(日本語教育)	0.40	平成21年度	東京都新宿区四谷1丁目21番地			
言語教育研究科英語教育専攻(修士課程)		2	10	—	20	修士(英語教育)	0.10	平成21年度	東京都町田市常盤町3758番地			
心理学研究科臨床心理学専攻(修士課程)		2	13	—	26	修士(臨床心理学)	0.65	平成21年度	東京都町田市常盤町3758番地			
心理学研究科健康心理学専攻(修士課程)		2	17	—	34	修士(健康心理学)	0.47	平成21年度	東京都町田市常盤町3758番地			

大学等の名称	桜美林大学								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
既設大学等の状況	リベラルアーツ学群	4	950	—	3,800	学士(学術)	1.17	平成19年度	東京都町田市常盤町3758番地
	芸術文化学群	4	250	—	1,000	学士(総合文化学) 学士(芸術)	1.05	平成17年度	東京都町田市常盤町3758番地
	ビジネスマネジメント学群						1.18		東京都町田市常盤町3758番地
	ビジネスマネジメント学類	4	400	—	1,360	学士(経営政策学)	1.18	平成18年度	
	アビエーションマネジメント学類	4	80	—	320	学士(アビエーションマネジメント)	1.18	平成20年度	
	健康福祉学群	4	200	—	800	学士(社会福祉学) 学士(精神保健福祉学) 学士(健康科学) 学士(保育学) 学士(健康福祉学)	1.13	平成18年度	東京都町田市常盤町3758番地
附属施設の概要	<p>【桜美林大学総合研究機構】 学術・教育・社会の諸領域にわたる専門的・学術的・総合的研究及びその応用活動を推進し、国内はもとより国際的学術・教育・社会の発展・向上に寄与することを目的とするために本機構を置き、特定の分野についての研究実践及び事業活動を行うために下部組織として下記の研究所・センターを置いている。</p> <p>名称：産業研究所 目的：国内・国外の産業問題の経済次元及び企業経営次元における分析を中心とする社会科学の総合的な研究を行う。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：昭和53年12月 規模等：33.7㎡</p> <p>名称：国際学研究所 目的：学術的研究機関として本学大学院の教育と関連して国際地域文化に関する調査研究を行い、学術及び教育の促進を図る。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成5年4月 規模等：33.7㎡</p> <p>名称：グローバル高等教育研究所 目的：国内外の高等教育に関する調査研究を行い、高等教育の発展に資する。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成9年3月 規模等：33.7㎡</p> <p>名称：加齢・発達研究所 目的：学術的研究機関として本学大学院の教育と関連して加齢学、発達学、高齢者問題に関する学際的調査研究などを行い、学術及び教育の促進を図る。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成14年4月 規模等：33.8㎡</p> <p>名称：言語教育研究所 目的：内外の言語教育に関する調査・研究などを行い、学術及び教育の振興と促進を図る。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成15年4月 規模等：33.8㎡</p>								

平成25年4月より総合文化学群を芸術文化学群に名称変更。

学群一括募集を実施。2年進級時に学類に所属する。

平成27年4月よりビジネスマネジメント学類の入学定員を320人から400人、収容定員を1,280人から1,600人に変更。

附属施設の概要	<p>名称：北東アジア総合研究所 目的：「アジアの中の中国」の観点から単に学術研究に止まらず広く産・官・学及び国際機関と連携した調査，研究を行い，学術と国際交流の促進を図る。 所在地：神奈川県相模原市中央区淵野辺4丁目16番1号 設置年月：平成17年4月 規模等：30.0㎡</p>	
	<p>名称：健康心理・福祉研究所 目的：学術的研究機関として本学大学院の教育と関連して健康心理学及び健康福祉学に関する学際的調査研究などを行い，学術及び教育の促進を図る。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成19年4月 規模等：33.7㎡</p>	
	<p>名称：キリスト教研究所 目的：内外のキリスト教音楽全般に関する調査・研究を行い，それに基づく音楽諸活動を展開することにより，本学の学術及び教育の振興と促進を図り，キリスト教音楽及びキリスト教の発展と深化に寄与する。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成19年4月 規模等：33.7㎡</p>	
	<p>名称：環境研究所 目的：本学の環境に関する教育研究活動に寄与するため，調査・研究を行うとともに，それに基づく学内外における研究会，講演会の開催及びエネルギー環境問題に関する教育の普及啓発を図る。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成22年4月 規模等：22.1㎡</p>	
	<p>名称：パフォーマンスアーツ・インスティテュート 目的：パフォーマンスアーツ全般にわたって公演・調査・研究を行い，本学の教育及び学術の振興と促進を図る。 所在地：神奈川県相模原市中央区淵野辺4丁目16番1号 設置年月：平成16年4月 規模等：60.5㎡</p>	
	<p>名称：臨床心理センター 目的：臨床心理相談活動を行い，それによって臨床心理学についての研究及び教育を深める。 所在地：東京都町田市常盤町3758番地 設置年月：平成14年4月 規模等：326.0㎡</p>	

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室等」，「専任教員研究室」，「図書・設備」，「図書館」，「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 6 空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。